

平成30年 第2回会議録	
1. 開会日時	平成30年2月23日(金) 午後2時00分
2. 場 所	峰行政サービスセンター
3. 出席委員	吉野委員、佐伯委員、一宮委員、齋藤委員
4. 出席者	永留教育長、須川教育部長、松尾次長兼総務課長、中島学校教育課長、平江生涯学習課長、小島文化財課長
5. 会議書記	阿比留課長補佐
6. 閉会日時	平成30年2月23日(金) 午後4時00分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	議案第3号 対馬市スクールバスの運行及び管理等に関する規則の一部を改正する規則
日程第 5	議案第4号 平成30年度一般会計当初予算(教育費)について
日程第 6	議案第5号 平成30年度教職員の異動に関する内申について
日程第 7	報告第3号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について
日程第 8	その他

永留教育長	<p>ただいまから平成30年第2回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>これから本日の会議を開きます。</p> <p>議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則等により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。</p> <p>今回の会議録署名委員は、吉野委員さん及び佐伯委員さんを指名します。よろしくお願ひします。</p> <p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」でありますがお諮りします。本会議の会期は本日、一日にしたいと思ひます。</p> <p>これに御異議ありませんか。</p>
会場	<p>「異議なし」の声。</p>
永留教育長	<p>「異議なし」のようです。</p> <p>したがって、会期は本日2月23日の一日といたします。会議運営につきまして、御協力をお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。</p> <p>資料の2ページをお願いします。</p> <p>1月30日に叙勲伝達と書いてありますが、亡くなられた高橋篤司校長先生の死亡叙位を伝達しております。2月の2日に市長に提言を行う「かっちえて島づくり」という会に参加しております。この時は「ボランティア観光ガイドの会やんこも」という組織からの提言がありましたので、教育委員会関連の内容が聞かれ郷土教育関連の提言がありましたので、教育委員会の関連の取り組み等を説明しております。</p> <p>それから、8日・9日に都市教育長会が南島原市の南有馬町で開催されましたので参加しております。</p> <p>13日に、JA対馬来庁と書いておりますけれども、JAの全国版の機関紙に対馬市の陶山訥庵の漫画が掲載されたということで、その機関誌を70冊、贈呈を受けました。小中学校、図書館等に置いて活用を図っていきたくと思ひます。</p> <p>その日の夜、巖原管内の歯科保健等協議会がありまして、参加しております。この中で、県教育委員会表彰の永年勤続者表彰に対馬から5名表彰されているわけですがけれども、巖原管内で、山本正俊先生、高森康壽（やすとし）先生、高森博義先生の3名が永年勤続者表彰を受賞されております。その中で、これまで長年学校歯科医を勤めていただきました高森康壽先生がこの3月をもって引退するという表明がありまし</p>

	<p>た。</p> <p>それから、15日にお船江跡総合保全検討委員会が開かれまして、来年度以降県指定史跡としての保存整備であるとか、32年度の国指定を目指した取り組みを進めていくということで検討しております。その中で文化財課のマンパワー不足が心配だというご指摘も受けております。</p> <p>それから16日に初任研等実施協議会が県の教育センターで行われました。初任者研修とか、中堅教員等研修に関して、大きな見直しが来年度から行われるという説明を受けてきました。具体的な内容については、機会があれば後日説明したいと思います。</p> <p>それから18日の日曜日に少年の主張大会が開催されまして、審査員として吉野委員さんに出席していただいております。最優秀賞は久田中学校の中尾さんで、主張題は「対馬の未来のために」ということで、教育行政に対する厳しい指摘・要望等が発表されました。優秀賞に雑知中の寺田さん、豆蔵中の飯野さんがそれぞれ受賞されています。</p> <p>以上で諸報告を終わります。報告事項について何か質疑等ありましたら「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>続きまして、日程第4、議案第3号「対馬市スクールバスの運行及び管理等に関する規則の一部を改正する規則」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
<p>中島学校教育課長</p>	<p>資料の3ページをお開き下さい。</p> <p>本年度末で対馬市立大調小学校が閉校することに伴い、所要の改正を行うものでございます。前回、第1回教育委員会会議において、対馬市立小学校及び中学校の通学区域の設定に関する規則の一部を改正する規則についてご承認をいただきました。これと関連し、今回は「対馬市スクールバスの運行及び管理等に関する規則の一部」を次のように改正させていただきたいと存じます。資料4ページ記載の別表をご覧ください。表右側、現行の傍線部、対馬市立大調小学校の項を削り、対馬市立金田小学校の項中の「阿連」の次に「、上槻、久根田舎、久根浜」を加えるものです。施行の日は平成30年4月1日です。ご承認をお願いします。</p>
<p>永留教育長</p>	<p>説明が終わりましたので、審議方よろしく申し上げます。</p> <p>質疑等ございませんでしょうか。</p> <p>質疑等ないようですから、これから議案第3号を採決いたします。お諮りします。議案第3号「対馬市スクールバスの運行及び管理等に関する規則の一部を改正する規則」は原案のとおり決定することに御異議ありませんか。</p>

会場	「異議なし」の声。
永留教育長	<p>「異議なし」と認めます。よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。</p> <p>続きまして、日程第5、議案第4号「平成30年度一般会計当初予算（教育費）について」を議題とします。事務局から提案理由の説明をお願いします。</p>
松尾次長兼 総務課長	<p>それでは平成30年度一般会計当初予算（教育費）資料について、説明させていただきます。私からは総務課及び学校教育課所管に関わるもので、主なもののみ説明させていただきます。</p> <p>まず、1ページをお開きください。この表は教育委員会4課の体系図でございます。郷土を愛する人材（つしまっ子）の育成を掲げまして、4課それぞれが、安心して学べる学校環境の構築、地域の特性を生かした生涯学習の推進、学校・地域との連携、対馬特有の文化財の保護と活用等を目標といたしまして、それぞれの関わりについてまとめております。また市長部局で策定されております、第二次対馬市総合基本計画に基づいたり、教育大綱にも補完しながら、教育委員会各課と国・県の行政機関をはじめ、市長部局、地域等も含め関連部局と連携することによる体系図を示しております。</p> <p>2ページは総務課・学校教育課のフロー図でございます。標題に、安心して学べる学校教育環境の構築を掲げておりまして、具体的には、学校施設の環境整備と教育環境の充実をあげ、施策の内容は、それぞれの項目の罫線で囲んだ部分となります。</p> <p>まず、上段の学校施設の環境整備では、学校トイレ洋式化、雞知中学校増築を改善事業の中にあげております。学校トイレ洋式化は平成30年度から7年かけて整備を行うもので、雞知中学校の増築につきましては、平成30年度及び31年度で増築工事を行うものでございます。学校統廃合にむけた協議につきましては、大調小学校が今年度をもって閉校となります。平成30年度からは、浅海中学校校区への統合の調整に入る予定としております。学校教育課では、ICT教育システムの導入を行いますので、その活用と環境整備に取り組んでいくこととしております。そのほかにつきましては前年同様の内容としておりますので、説明は省かせていただきます。</p> <p>下の表の教育環境の充実でございますけれども、まず1点目の黒丸、教育環境・教育相談の充実の中に、学習支援員の配置についても加えております。昨年度までは学習支援員と教育相談員・介助員の配</p>

置のみ書かれておりましたけれども、学習支援員の制度につきましても以前からやっておりますので、環境の充実に加えております。3点目のふるさと学習及びE S D教育では、有用な地域人材を活用することを含めております。表中の最後の3つにつきましては、以前から行っていた事業ではありますけれども、改めて教育環境の充実の中に明文化をしたものでございます。報告連絡相談、所謂「ほうれんそう」と言われて久しいのですが、教育委員会事務局内部だけではなく、市長部局をはじめ、地域との総合連携を密にしながら、児童・生徒が安心して学べる環境の構築を図ってまいりたいと思っております。

資料の5ページをお願いします。平成30年度の教育費歳出予算は、目別予算内訳に示しているとおりでございますけれども、予算規模としましては、下段の歳出合計の40億4,593万6千円となっております。前年度当初予算と比較いたしますと、6億3,394万5千円増えまして、18.6%もの高い伸び率となっております。ただ、増額の主なもののトップとして、社会教育費の中に入っております博物館費でございますけれども、これは教育委員会事務局が使える予算ではございません。しかしながら、博物館費増額費分を除きましても、予算総額23億1,536万1千円となりまして、対前年度比で2億557万8千円、率にして9.7%伸びております。一般会計全体の伸び率が2.6%でありますので、予算の確保で教育委員会としては努力したのではないかということが伺えるかと思えます。

それでは、区分に沿って前年度と比較し、増減額の大きいものだけ説明いたします。まず、教育総務費の上から2番目、事務局費でございますけれども、事務局費は減額をしておりますが、これは総務課職員が1名減となりましたので人件費相当額が減少しているものであります。小学校費につきましては、学校管理費が前年度に比べて7,300万円あまり増え、37.7%もの高い伸びとなっております。主な要因は、ICT機器として購入をいたしますタブレット端末424台分の通信料2,550万円で、これは昨年度の予算と比べますと皆増となります。各学校の工事請負費の維持補修工事費用が昨年度は450万円でしたけれども30年度は5,660万円と大幅な増額となっております。

反面、教育振興費の欄を見ていただきますと、3,300万円あまり減額となっております。金額的には大きく減少したように見えますが、平成29年度は、琴地区に大型スクールバスを購入いたしました。それに対し、平成30年度は、美津島北部小学校、浅海中学校の小型

スクールバスを購入するものでございまして、その差額が減額となっているものでございます。

中学校費の学校管理費でも小学校費同様、タブレット端末896台分の通信料に5,400万円が皆増となり、同ICT機器借上料が年額で420万円増えること、工事請負費の維持補修に充てる予算が前年度の27万円から590万円に増額になるなど、42.6%もの高い伸びとなっております。

教育振興費は、対馬交通に委託しております通学バスの運行委託料が増え、扶助費の就学援助費では、学用品費、給食費の予算額が260万円ほど前年度より多くなっております。

学校建設費は、雞知中学校の教室不足を解消するため、平成29年度において、地質調査と設計委託業務を行ったところです。それを受けまして、平成30年度及び31年度の2か年継続事業といたしまして、教室の増築工事を行うものです。平成32年4月に入学する生徒の数が多くなることに備えて2か年で増築工事を行うものです。

幼稚園費の2000万円あまりの増額の要因は、職員、嘱託職員及び臨時職員の増員による人件費の増額によるものです。島内の子どもの数は減少傾向にありますが、嬉しいことに、昨年度に開園した比田勝こども園では乳幼児、園児ともに数が増え、それに伴って幼稚園教諭、保育士等が足りずに増員をしなければならない状況が続いているものです。加えて、代替教諭や代替保育士等の雇用も増えていることから、7節の賃金も増加の傾向にあります。また、平成30年度のこの当初予算には反映されてはおりませんが、この4月に入園する3歳児が定員オーバーとなることから、クラスを2つに分割しなければなりません。1クラスが2クラスになります。このことで幼稚園教諭等をクラスに割り当てますので、さらに雇用の確保と、人件費が増えることとなります。

最後に、一番下の保健体育費の学校給食費ですが、全体予算として1400万円あまりの減額としております。平成29年度において給食センター等に必要な備品の整備がおこなえたことと、対馬市学校給食会への委託料が減額となることによるものです。

なお、6ページから11ページに予算参考資料として主な事業の概要を記載しております。また、16ページ以降には、節ごとの対前年度比較を添付させていただいております。後ほどご参照いただければ幸いです。

以上、簡単ではございますが、総務課及び学校教育課に関する予算

	の概要説明を終わらせていただきます。
永留教育長	次、生涯学習課長。
平江課長	<p>それでは、生涯学習課の平成30年度当初予算について説明させていただきます。</p> <p>別紙差し替えの3ページの「生涯学習課の推進」という図式に表しているものなのですが、昨年と変わったところのみ説明させていただきます。</p> <p>左の図書館の充実という中で一番下に「親子読書の集い」という項目がございます。次年度は県の行う「親子読書の集い」事業とタイアップしまして、つしま図書館の開館記念事業を合わせて行うものです。博物館開館に合わせて、県が有名な絵本作家等を招聘し、読書の推進を図る意味で、学校の読み聞かせボランティア等と呼びながら周知を図って、読書の推進を図ろうというものでございます。</p> <p>もう一つは、先ほどの予算書の中で、保健体育費の5ページの体育施設に6000万円あまりの増となっております。これは、3箇所の野球場を整備・改修工事を行うもので、のちほどご説明させていただきます。</p> <p>それでは一般会計当初予算教育費資料の22ページをお開きください。まず、22ページ中段以降に社会教育費があります。5項社会教育費1目社会教育総務費でございますが、2節給料から4節共済費までの人件費は総務部所管ですので、省略させていただきます。これが人件費関係で減額になっておりますので、社会教育総務費減額の要因となっております。</p> <p>社会教育総務費は、主に青少年事業に係る経費や成人教育、文化団体等への補助金、社会教育委員さんの活動等にかかる予算でございます。その中で、今年度29年度で最後の年度となる「しま」の体感交流事業というものがありますが、県がこの事業の重要性を認め継続したいと強く推したとのことで、新たに、新・しまの体感交流事業ということで、壱岐・対馬・五島で、3か年の県の補助事業として行われることとなりました。この事業が実行委員会に委託となりますので、委託費が微増となっております。</p> <p>もう一つは、19節の負担金補助金の中で、今年度社会教育振興費補助金ですが、差額の中で105万円の増額となっております。新規コミュニティ助成事業で「万葉の文化交流事業」の実施に伴い、195万円の増額の要因となっております。</p>

12ページをお願いいたします。コミュニティー対馬万葉の会助成事業、これは基本的には子どもたちと生徒たちの勉強会や現地ワークショップを行う、という事業で、万葉集を通じて万葉画家の鈴木先生やオペラ歌手を呼んで万葉の歌会を開いたり、現地で万葉の歌の勉強会を開いたり、原状を創作しようという事業でございます。芸術と歴史と文化のタイアップということで、「万葉の会」という会を立ち上げていただいて、この事業を実行委員会で行うものでございます。この事業費が195万円、その他の財源としてコミュニティー事業費130万円で行うものです。

次に23ページにお戻りいただきたいと思います。このほかの社会教育費負担金ですが、県立対馬青年の家の負担金、青少年劇場開催の負担金、青少年健全育成連絡協議会補助金、対馬市文化協会補助金など各種団体等への補助金等が、この社会教育総務費の大部分を占めるという状況です。

次に23ページ下段から公民館費についてご説明いたします。各町に指定管理を含め7館の公民館がございますけれども、この公民館の維持管理・運営費に関する経費となります。小計の欄、差額のところで約475万円の減額となっております。これは11節の需用費修繕料が、29年度に美津島の文化会館で非常に大きな修繕がありまして、その分が29年度増額となっていたものが元に戻り減額となっております。13節の委託料につきましては、3年に一度、特殊な大きな建物に関しましては文化施設建築設備定期点検が必要になっております。これが29年度の年にあたってございまして、30年度元に戻りますので、これもまた減額の要因となっております。

11節の公民館費の需用費は、水道光熱費・修繕料・消耗品等が非常に大きな割合を占めております。また委託料につきましては、公民館の警備費・清掃・管理・舞台保守点検に加えて、公会堂の自主公演事業としてイベント委託料650万円等を、年間委託計上されております。このような14種の委託料が主な事業経費となって予算に反映されております。19節の負担金補助金につきましては、対馬市交流センターの管理組合の負担金が非常に大きく、4千万あまりとなっております。

次に26ページをお願いいたします。中段からになります。6項保健体育費1目保健体育総務費についてです。保健体育総務費は、各町に59名のスポーツ推進委員を委嘱しております。このスポーツ推進員の協力により、市内各町で実施されております健康増進のためのス

ポーツイベントやスポーツ教室、またその事業に対する運営協力のための謝礼金等、体協などの技術向上を図るための補助金等に充てる予算となります。30年度予算総額において対前年比は大きな増減はあっておりません。

まず、19節負担金補助金ですが、対馬体育協会補助金や、平成26年度から実施しております子ども夢づくり補助金のスポーツ活動振興費補助を、実績に伴い29年度と同額を予算計上いたしております。一般分含めて2,570万円を予算計上しております。

1節報酬・8節報償費・9節旅費につきましては先ほど申しあげましたスポーツ推進委員の企画会議、各町大会に於いての謝礼金、賞品代、研修会等での旅費になります。

最後に26ページ下段から体育施設費となります。体育施設費は、体育館10施設、プール2施設、総合運動公園6施設等の施設管理に要する経費でございます。同じように1節から4節までの共済費は総務部所管になりますので省略させていただきます。総額として対前年比で6,100万円の大幅な増額となっております。主な要因として、27ページの15節、今年度老朽化しまして危険が伴い、大会運営に支障をきたすものを重点的に、各町に設置されております野球場の整備を行います。これは美津島、厳原、峰の野球場を主に行うものでございます。この体育設備の整備工事に6,182万9千円の増額予算となっております。

12ページをお開きください。厳原の野球場は、スコアボードの劣化、ラバーフェンスの腐食、フェンスの改修等が主なものでございまして、厳原の総合運動公園改修工事が3,915万7千円。また美津島がグラウンドの中が陥没しておりまして危険なため、整備を図る必要があるということ、またバックネットの腐食や破損の工事に2,128万4千円の予算計上。そして、峰の総合運動公園は、バックネットフェンスの腐食とスコアボードの劣化等を改修することで830万4千円を計上しております。

27ページにお戻りいただきます。それ以外に13節の委託料ですが、29年度は義務付けられております特殊建築物の定期点検がありましたので、同じように今年度は減額となりました。

18節の備品購入の増額分につきましては、28年度大幅改修工事を行いました峰総合運動公園陸上競技場の自動掃除機を購入、スコアボード購入分が増額の要因となっております。

最後に、体育施設の予算の主なものにつきましては、需用費と委託

	<p>料ではございますけれど、市内体育施設の維持管理経費と水道光熱費、修繕費、また各種設備の点検料、清掃関連等が主な恒常的な経費でございます。</p> <p>以上が生涯学習課の経費でございます。</p>
永留教育長	<p>次、文化財課をお願いします。</p>
小島課長	<p>平成30年度文化財課関係予算についてご説明いたします。</p> <p>フロー図は4ページ、参考資料は14、15ページ、予算資料は25、26ページでございます。</p> <p>30年度の事業としての取り組みは4ページのフロー図に示しているとおりです。国県指定文化財の保存整備、文化財の調査・記録・保存、関連する施設の管理運営、それから各種団体との連携が主な柱です。文化財保護費にかかる予算の総額は4,529万5千円で、平成29年度に比べ約620万円ほど減額となっております。その要因につきましては、国史跡清水山城跡の整備、市内盆踊り調査、金田城築造1350年記念事業の終了によるものであります。30年度事業の主なものは、金田城跡、対馬藩宗家墓所、2つの国指定史跡の保存整備、それから県指定史跡であります「対馬藩お船江跡」の整備事業であります。</p> <p>そのほか、根曾古墳群等市内遺跡発掘調査、事業費は少額であります。豆殿赤米行事の周知事業にも取り組んでまいります。</p> <p>25、26ページの予算資料に沿って、前年度に比べて増減が大きいものについてご説明いたします。</p> <p>7節賃金は、市内遺跡発掘調査事業の作業員賃金の減額によるもので、8節報償費は金田城築造1350年記念事業の終了に伴うものです。9節旅費は、市内盆踊り調査事業の終了による費用弁償の減によるものです。11節需用費は、金田城築造1350年記念事業終了による、消耗品費及び印刷製本費等の減額が主な要因です。</p> <p>13節委託料であります。金田城整備報告書作成にかかる委託料増額がその要因であります。15節工事請負費は、前年比520万円ほど減額となっております。平成29年度で第1期目の整備を終了した清水山城跡保存整備工事費の減が主な要因であります。</p> <p>最後に19節負担金補助及び交付金の増額につきましては、県が事業主体で実施している、宗家関係資料の修復工事に対する負担金の増が要因です。</p> <p>簡単ですが、以上で説明を終わります。</p>

永留教育長	各課からの説明が終わりましたので、各委員さんから意見があればよろしくをお願いします。
佐伯委員	博物館費は計上されているのですが、今まで一切委員会で扱ってきていないので、予算についても質問のしようがないのですが、ここには載せないといけないのですよね。そこを理解できないので、整理できるようにご説明お願いいたします。
須川部長	教育費の中で、今佐伯委員さんがおっしゃったように博物館費も教育費に入ります。実際の取り扱いとしましては、観光交流商工部が予算上取り扱います。教育委員会で予算を取り扱うことはございません。教育全般ということで予算に計上させてもらっている、ということです。
佐伯委員	承知しました、ありがとうございます。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
吉野委員	小学校中学校費の中で、学校管理費で、29から30にかけて、学習支援員とか教育相談員、介助員が報償費から賃金になっていますが、この費目変更は勤務体制などが変わっての変更でしょうか。
松尾次長兼 総務課長	<p>学校図書館支援員と学習支援員につきましては、もともと賃金でありました。教育相談員と介助員につきましては、8節の報償費で謝礼という形で今までお支払いしてきましたけれど、謝礼での支払いはそぐわないということで、30年度から賃金に組み替えを行い支出をするようにしております。</p> <p>本来であれば謝礼は源泉徴収をするべきではないのですが、対馬市では実際行っております。それで、本来雇用・労働関係にある人を謝礼という形でお支払いするのはどうかということで、賃金に組み替えて30年度から雇用保険料も掛けるようにしております。それで組み換えによってこのような状況が生じたものでございます。</p>
吉野委員	はい、わかりました。もうひとつ、文化財保護費の関係です。25ページが一番下、宗家文書の負担金ですが、28年度から29年度にかけては86万円増で、29年度から30年度にかけては102万増。負担金というのは一定額ではなく、仕事の量によって額が変わるわけですか。
小島文化財 課長	先ほどご説明しましたように、これは所有者が県で、重要文化財になっており、計画では40年間で22億くらいの事業です。毎年どれを修復していくか計画を立てていくのですが、その年のやる量によって事業費が変わりますので、その分対馬市の負担も変わっていくということになります。負担割合として、国が5割、残りの5割を、県と市で7:3

	の割合で負担していきます。その割合に従って負担をしていくということです。
吉野委員	毎年、事業の量が違うということですね。
小島文化財課長	そうですね。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
一宮委員	質問ではなくて要望ですが、各課課長様が非常に丁寧にご説明いただいたのでメモをしていたのですが、非常にたくさんで追いつきませんでした。各課長様が概要をかいつまんで話してくださった部分だけでも、A4一枚などにまとめて配布していただき、私たちがそれを見ながら質問していく、という形になると、助かります。お忙しいとは思いますが、予算についてなにか意見を求められるということになっておりますので、次回からご検討いただければと思います。
吉野委員	4ページ、文化財団体との連携の負担金の部分ですが、ツシマヤマネコを守る会とか赤米頭受行事保存会とかはありましたが、対州馬保存会も連携ということになっていますが、負担金の補助については、予算措置がありませんでした。予算としては農林しいたけ課などが負担金を持っているのでしょうか。
小島課長	対州馬を対馬市指定の天然記念物として指定してはどうかということで、現在文化財保護審議会に部会を作って検討をしているところです。ただ、補助金につきましては文化財課では交付はしていません。対州馬保存会なるものが別組織でありまして、上県行政サービスセンターが主管で対応している状況です。
吉野委員	文化財保存会等で天然記念物にするかどうかは検討するが、予算は生じないということですか。
小島課長	保存会の検討にかかる部会を招集した場合の委員さんの費用弁償等については文化財課の中で手当はしていますが、保存会そのものに対する負担はないということです。
吉野委員	わかりました。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
佐伯委員	23ページの19節、負担金のところなのですが、PTAの全国大会の負担金が去年も今年も0ということなのですが、これは昔あった長崎県開催のPTA全国大会の時の負担金項目が残っているだけ、ということでしょうか。はい、わかりました。

永留教育長	<p>それでは、ほかに意見等ないようですから、議案第4号「平成30年度一般会計当初予算（教育費）について」の意見聴取を終了いたします。</p> <p>この予算は平成30年第1回対馬市議会定例会に、対馬市長から提案されることとなります。まだ議会があっていませんので、口外無用でお願いいたします。</p> <p>続きまして、日程第6、議案第5号「平成30年度教職員の異動に関する内申について」を議題とします。今、資料を配っております。事務局から提案理由の説明をお願いいたします。</p>
	「人事案件につき非公開」
永留教育長	説明が終わりました。ここで、資料を見ていただく時間を兼ねて休憩をとりたいと思いますので、これから15分程度休憩をとります。
	<休憩>
永留教育長	会議を再開いたします。質疑・意見等はありませんか。なしということですから、これから議案第5号を採決します。お諮りします。議案第5号「平成30年度教職員の異動に関する内申について」は、原案のとおり、承認することに御異議ありませんか。
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	よって、議案第5号は原案のとおり承認されました。続きまして日程第7、報告第3号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告を行います。事務局から報告をお願いします。
中島課長	<p>今回は小学校で新たに2名の準要保護の認定を行っております。中学校は、今回は該当がございません。該当者及び認定理由等の詳細は別添の資料のとおりでございます。参考までに申し上げます。小学校の要保護17名、準要保護157名、合計174名。この合計の在籍率が全児童数の11.1%になっております。中学校が、要・準要合計で145名、この在籍率が現時点で17.9%となっております。</p> <p>参考までに長崎県の在籍率は、小学校が16.5%、中学校が19.4%でございます。以上ご報告をいたします。</p>
永留教育長	報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はございませんでしょうか。
佐伯委員	長崎県よりも平均値が低い要因がおわかりになれば教えていただけたらと思います。
中島課長	先ほど申し上げたのは平成26年度の長崎県のデータなのですが、県は多いのですが、全国では小学校14.3%、中学校17.4%です。したがって、中学校は全国平均より上回っております。

	<p>小学校は全国よりも若干低いのですが、市町ごとに判定の基準がございまして、この影響がございまして。それと、申請するか申請しないかの差があると思います。学校ではすべての児童生徒の保護者に、広報等を通じて、こういう制度があるということを通知はしております。</p>
永留教育長	<p>ほかにありませんでしょうか。</p> <p>ほかに質疑等ないようですから、報告第3号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告は終了します。</p> <p>続きまして、これから日程第8「その他」の事項に移ります。</p> <p>まず始めに各課の事業予定について報告させていただきます。お手元に、3月分の事業予定表を配布しておりますのでご覧ください。総務課から順に報告をお願いいたします。</p>
松尾次長兼 総務課長	<p>それでは総務課関係の3月分の行事予定についてお話したいと思います。3月1日、対馬市議会第1回定例会のうち、平成30年度一般会計審査がありまして、午後2時から教育費について部長課長等で出席いたしまして、議会から審査を受けることとなります。7日水曜日になりますが、総務文教常任委員会に出席いたしまして、平成29年度第7号補正予算の審査を受けてまいります。9日金曜日ですが、11日にある大調小学校の閉校式の準備に市教委からも応援に行きたいと考えております。11日は閉校式が行われまして、午前9時30分から受付がはじまって、10時から行事等がはじまります。出席される教育委員のみなさまは10時前にお越しいただければと思います。なお、齋藤委員さんからは欠席のご報告をいただいておりますが、残るお三方はご出席ということでよろしいですか。はい、ありがとうございます。</p> <p>13日火曜日ですが、学校用務員が一名退職いたしますので、その補充ということで、用務員一名を雇用するための採用面接試験をおこないたいと思っております。19日月曜日に、この日が対馬市議会の21日間の最終日を迎えることとなります。23日は、教育委員会会議がございまして、これに関しての詳細説明は事務局からあると思います。</p> <p>総務課からは以上です。</p>
永留教育長	<p>学校教育課お願いします。</p>
中島学校教育課長	<p>1日が最後の園長会でございます。2日は、これも最後の定例校長会です。6日も定例の教頭会です。14日が中学校の卒業証書授与式、これは佐須奈中学校も含まれます。15日が幼稚園とこども園の卒園式、16日と19日が小学校の卒業証書授与式です。19日は今里小と仁田小ということになります。同じく19日には幼稚園とこども園の終了式もございまして。それと、先ほど申し上げましたけれどもこの日に校長内示</p>

	<p>の日となりますので、臨時校長会を開く予定でございます。23日が終了式、現時点では28日、昨年度と同じ日に退職辞令交付式となっております。この28日につきましては変更の可能性もございますので、その際にはあらためてご案内を申し上げます。</p> <p>以上でございます。</p>
永留教育課長	生涯学習課お願いいたします。
平江生涯学習課長	<p>3月2日、上対馬の豊小学校区のスポーツ教室、4日に上県と全市をあげてのスポーツ推進員の合同学習会ということで、雲仙アズマクロスという競技の勉強会をおこないます。18日、DVD上映会ということで、豊玉公会堂で、ミニオンズの大脱走の映写会を行います。24日、春蘭と書道展、豊玉文化会館ロビーで二日間行われます。25日は上県のスポーツ大会ということで、予定が入っております。</p> <p>このほかに20日に社会教育委員会、26日に公民館運営審議会、それ以外に、3～4種各種の委員会が実績報告ということで年度末に入っております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育課長	文化財課お願いいたします。
小島文化財課課長	<p>6日に東京理科大学からガラス玉の調査、これは上対馬のコフノサエ遺跡から出たもの、それから美津島のかがり松鼻遺跡から出たものについて、今、東京理科大で調査を行っておりまして、その返却も兼ねておいでになるということで、文化財課で対応する予定です。9日には、県が事業主体で進めております宗家関係資料の修理事業の監督ということで、対馬市も負担金を払っておりますので、一緒に監督をする予定としております。19日には重要文化財の高麗版大般若経、琴の長松寺の経典ですが、事業主体がお寺で、対馬市も補助金を交付しておりますので、その修理の監督ということで立合いをする予定です。22日、峰の公民館で、今年度第2回目の対馬市文化財保護審議会を開催する予定としております。今年度の文化財課の事業についての報告等の予定です。</p> <p>以上です。</p>
永留教育課長	事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して何か質疑はございませんでしょうか。
齋藤委員	豊小学校のスポーツ教室の内容だけ、教えていただけませんか。

平江生涯学習課長	すみません、この内容につきましては、上対馬が主体なもので、私のほうでは日程しかわかっておりません。申し訳ありません。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。では、以上で事業予定の報告を終わります。事務局から「その他」で何かありませんでしょうか。
阿比留課長補佐	<p>対馬市島っこ留学推進協議会から、島っこ留学生の決定についてご報告をさせていただきます。</p> <p>お手元に資料をお配りしておりますが、ご覧ください。平成30年2月22日昨日でございますが、峰行政サービスセンターで、第3回島っこ留学推進協議会を開きまして、留学生の受け入れについて次のとおり決定いたしましたので、ご報告をさせていただきます。</p> <p>まず、島っこ留学生の更新についてです。昨年の9月から西部中学校に留学しております生徒、Aくんですけれど、保護者より平成30年度も留学を更新したいという申請がございましたので、協議会で諮られまして承認をしております。</p> <p>続きまして、新規の受け入れについてでございます。一人目がBくんでございます。現在小学校6年生で福岡市東区の照葉小学校に通ってらっしゃいます。この照葉小学校は千人を超えるマンモス校で、お母さんの話によりますとどんどん人口の増えている地域であるということで、人数の少ないところで教育をさせたいということと、このBくんが、非常に田舎暮らしに憧れているということで、対馬市に来ることとなりました。里親の関係で西部中学校の一年生ということで、この4月には、西部中学校の入学式に参加するという形になります。</p> <p>続きまして二人目はCくんでございます。現在小学校3年生で、北九州市小倉南区の菅生小学校に通ってらっしゃいます。菅生小学校は児童数80名くらい、言えば小規模校でございますけれども、そちらは、母子家庭の家庭でありまして、お母さんの仕事の都合上の事情も重なりまして、この留学に申込みをされたということでございます。来年度は西小学校の4年生ということで、この4月から通うようになります。この西小学校では、来年の4年生5年生が複式学級になる予定でしたけれども、この留学生在が西小学校に来るということで、その複式が解消されることになりましたので、島っこ留学の効果が非常にあった留学ということになります。</p> <p>以上、お三方についての説明になります。以上です。</p>
永留教育長	<p>ただいまの島っこ留学生について、何か質疑ありませんでしょうか。ないようでしたら、島っこ留学生の報告は終わります。</p> <p>別件で事務局からなにかありませんでしょうか。</p>

	<p>事務局からないようでしたら、委員さん方から何か「その他」の事項ではありませんか。</p> <p>はい、ありませんようでしたら、本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いいたします。</p>
阿比留課長 補佐	<p>次回の会議は、先ほど総務課長から話がありましたとおり、3月23日金曜日、1時半から、この峰行政サービスセンターでおこないたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
永留教育長	<p>はい、3月の23日でよろしいでしょうか。</p>
一宮委員	<p>すみません、学校関係が離任式とか修了式なもので、遅れて出席はさせていただきますが、2時頃参加になるかもしれません。</p>
阿比留課長 補佐	<p>みなさんのご都合で2時がよろしければ2時でも構いません。2時であれば余裕をもって出席できるということですか。</p> <p>みなさま、2時でよろしいでしょうか。</p>
永留教育長	<p>それでは2時からということで。</p> <p>それでは次回の会議を3月23日金曜日に開催いたします。開始時間は14時から、場所は峰行政サービスセンターで行う予定です。正式な連絡はまた後日事務局から通知いたします。</p> <p>これで本日の日程は全部終了しましたので会議を閉じます。以上を持ちまして平成30年第2回対馬市教育委員会会議を閉会します。お疲れ様でした。</p>

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成 年 月 日

委 員 (自署)

委 員 (自署)